

2017年12月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

12月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は31件で、2017の合計は、計401件となりました。

今月のコメント!

◎2017年の被害報告は計401件で、約88.5%がスリ・置き引き被害であり、発生場所は地下鉄車内・駅構内が約26%と一番多かったです。引き続き、十分ご注意ください。
◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

【2017年12月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	2	9
ひったくり	2	24
スリ	13	237
置き引き	13	118
車上狙い	1	10
侵入盗(空き巣等)	0	1
偽警察官	0	1
その他の手口・不明	0	1
合計	31	401

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	0	7
6時台～9時台	2	30
10時台～13時台	5	94
14時台～17時台	13	125
18時台～21時台	8	103
22時台～23時台	2	23
不明	1	19
合計	31	401

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	6	53
火曜日	2	44
水曜日	3	52
木曜日	6	56
金曜日	2	54
土曜日	7	73
日曜日	5	67
不明	0	2
合計	31	401

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	18	242
週末・祝祭日	13	157
不明	0	2
合計	31	401

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	2	104
RERのB線	0	17
上記以外の電車・駅構内	1	3
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	2	29
エッフェル塔界限	1	21
オペラ座界限	4	55
ルーブル・オルセー美術館界限	2	14
上記地区以外のレストラン・カフェ	1	14
上記地区以外のホテル	2	9
上記地区以外の路上	4	39
その他の場所・不明	3	36
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	4	24
レストラン・カフェ等	0	7
ホテル	0	1
路上	1	17
その他の場所・不明	4	11
合計	31	401

○性別区分	当該月	累計
男性	13	221
女性	18	180
合計	31	401

○年齢	当該月	累計
20歳未満	0	15
20歳代	7	97
30歳代	4	69
40歳代	6	57
50歳代	7	76
60歳代	5	56
70歳以上	2	26
不明	0	5
合計	31	401

○月別発生件数(2017年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
29	36	42	30	33	39	46	30	26	35	24	31	401

【12月の被害例】

1. メダイ教会付近にて背中にケチャップをかけられ、気を取られている隙にカバンを盗まれた。(男性旅行者)
2. モナコからリヨンに移動中、TGV車内でスーツケースの置き引きにあった。(男性旅行者)
3. タリスでデュッセルドルフからパリに移動中、列車内の頭上棚網に置いていたトートバッグが置き引きにあった。(男性旅行者)
4. ホテルのロビーにてスーツケースの整理をしていたところ、置いていたカバンをいつの間にか盗まれていた。(女性出張者)
5. ベルサイユのテリディイン・ホテルのフロントにて、貴重品の入ったバッグを手で押さえていたが、後ろから肩を叩かれ、男の指す方向を見ている隙に別の男がバッグを盗って逃げた。ホテルの外まで追いかけたが、別の男が運転する車に2人が乗り込み走り去ってしまった。(女性旅行者)
6. エッフェル塔付近を歩行中、背後から男4人に抱きつかれ、バッグを強奪された。(男性旅行者)
7. レンタカーでパリ市内を走行中、バイクの男が車を確認するようしきりに声をかけられたため、一時停車して、車の周りを確認していた際、車内のカバンを盗まれた。また、後右輪のタイヤがパンクさせられていた。(男性旅行者)
8. ホテルロワイヤルサントノーレ前にてレンタカーから荷物を降ろしている際、助手席下に置いていたバッグが盗まれた。(男性旅行者)
9. マクドナルド・シャンゼリゼ店で食事中、店員がお盆を落として大きな音がしたため、そちらに気を取られて際、向かい側の椅子の上に置いていたリュックが盗まれていた。(女性旅行者)
10. CDG空港からタクシーでパリ市内に向かっている際、渋滞で徐行しているときに突然窓ガラスを割られ、抱えていたバッグを強奪された。(女性旅行者)